

## 令和2年度 ハナコフェア感想用紙

講師：西原 さつき 様 演題「自分らしく生きていくこと」

今回「自分らしく生きていくこと」の講演を聞いて、人間の多様性があることをあらためて感じ、性に違和感を感じていた人に私は「誇じてこれまでがどう」など、のびのび暮らせるような環境づくりをしなければ必要性を知りました。まず私が西原さつき先生を見た時、本物の女性の様子とともにびっくりしました。それは、容姿だけではなく、元は男性であることを恥じずにつら内面の面でもです。性の違いを恥じていの人たさんいらっしゃいます。だが、性の違いを恥じず、そのうな人に勇気をあたえていた西原さつき先生こそ「自分らしく生き」という言葉がふさわしいなと思いました。これまで友達や、家族にカミングアウトするほどつらい思いをされてきたと思います。西原さんは「修学旅行や、体育の授業が嫌だった」とおっしゃっていました。私はもう男らしい人をいつ早く気付かなければいけないなと思いました。私が生きていった社会は一人一人の資本を尊重しなければなりません。私はこれまでのようほんかいるかもしれないといふことを教えたことがなかったのです。これから若ねながら生活していくと思います。私が一番刺激を受けたことは、西原さつきさん自身がプロジェクトを立ち上げ、行動されていたことです。自分が経験したことをほかの人に勇気を貰えていたという感じにとても感激しました。私もそのような人になりたいと思いました。